

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2024年10月28日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド 世界の株式
当ファンドの運用方法	■主として、電力需要の拡大や電力市場の変革に伴い恩恵を受けることが期待される、世界の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用の指図に関する権限の一部を、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに委託します ■実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年10月21日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

# ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド (為替ヘッジあり) 【愛称：電力革命】 【運用報告書（全体版）】

(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

第 1 期  
決算日 2025年10月21日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



## 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

# ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：電力革命】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 (分配額)	額				株 式 組 入 率	純 資 産 額
		税 分 配	込 金	期 謄	落 中 率		
(設定日) 2024年10月28日	円 10,000	円 —	—	—	% —	% —	百万円 1,115
1期(2025年10月21日)	15,074	0	50.7	99.4	4,511		

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価	額		株 式 組 入 率	
		騰	落	率	
(設定日) 2024年10月28日	円 10,000		% —		% —
10月末	9,888		△ 1.1		91.7
11月末	10,613		6.1		107.6
12月末	9,975		△ 0.3		98.7
2025年1月末	10,305		3.1		96.1
2月末	9,895		△ 1.1		95.2
3月末	9,769		△ 2.3		93.8
4月末	10,258		2.6		97.6
5月末	11,578		15.8		97.8
6月末	12,399		24.0		97.8
7月末	13,297		33.0		96.9
8月末	13,322		33.2		97.4
9月末	14,127		41.3		98.9
(期 末) 2025年10月21日	15,074		50.7		99.4

※騰落率は設定日比です。

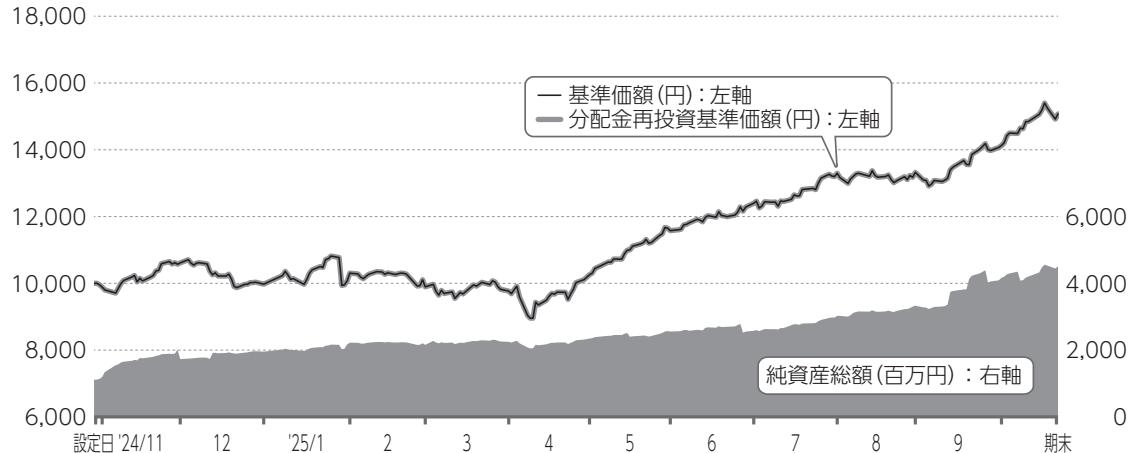
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

## 基準価額等の推移



設 定 日	10,000円
期 末	15,074円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+50.7% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、電力需要の拡大や電力市場の変革に伴い恩恵を受けることが期待される、日本、新興国を含む世界の株式に投資しました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

#### 上昇要因

- 燃料電池等の分散型電源システムを展開するブルーム・エナジーが、大型AI向け契約が相次いだことにより株価が堅調であったこと
- ガス・送電関連技術を提供するシーメンス・エナジーが、受注好調と収益目標上方修正により株価が堅調であったこと
- ウラン濃縮サービスを提供するセントラス・エナジーが、好業績と設備拡張計画発表が好感されて株価が上昇したこと

#### 下落要因

- 検査・技術サービスを提供するTICソリューションズ(アキュレン)が、業績予想の下振れとNV5買収後の統合不安により株価が軟調であったこと
- 建設・エンジニアリング事業を手掛けるフルオールが、下請けのミスとメキシコでの発注先とのトラブルの影響によるEPS(一株当たり純利益)低下から、株価が下落したこと
- 電線・ケーブル事業を展開するネクサンスが、業績見通しを堅持した一方でキャッシュフロー低下と大口株主による持ち分の売却が重荷となり、株価が調整したこと

投資環境について(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

グローバル株式市場は、上昇しました。

グローバル株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、期初はトランプ政権による政策への期待やFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ決定、好調な企業決算を背景に上昇しました。その後、高値警戒感や追加利下げ観測の後退、関税や外交姿勢への不安、中東情勢の悪化などが重なり、調整局面もありました。しかし、米中関係改善、原油安、インフレ懸念の緩和、企業業績の堅調さ

が下支えとなり、期末にかけて再び上昇しました。

欧州株式市場も、ECB(欧州中央銀行)の利下げや米中関係の進展、ガザ停戦合意などによる地政学リスクの緩和、景気回復期待を追い風に、一時的な政治的不透明感やエネルギー価格変動で下げる場面を経ながらも、概ね堅調に推移しました。

ポートフォリオについて(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

当ファンド

期を通じて、「ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド」を高位に組み入れました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

●株式組入比率

株式の組入比率を高位に維持しました。

●国別配分

地域別では、北米、欧州(含む英国)を中心投資しました。

国別では、米国、フランス、イスイスなどを組入上位としました。

●通貨別配分

国別配分を反映し、米ドル、ユーロを中心の構成となりました。

●業種配分

業種別では、発電、送電、蓄電の3つの分野に着目し、資本財・サービス、公益事業、情報技術などに投資しました。

●個別銘柄

個別銘柄では、TEコネクティビティ（イス/情報技術）、ハベル（米国/資本財・サービス）、プリスマニア（イタリア/資本財・サービス）を組入上位としました。

●ポートフォリオの特性

発電、送電、蓄電の3つの分野に着目し、企業の成長見通しや株価の割安度等の分析を踏まえた運用を行いました。

ベンチマークとの差異について（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第1期
当期分配金 (対基準価額比率)	0 (0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,073

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド」への投資を通じて、電力需要の拡大や電力市場の変革に伴い恩恵を受けることが期待される、日本、新興国を含む世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行います。

### ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

各国政府のAIインフラ支援や大規模クラウド事業者によるAIデータセンター向け巨

額投資が継続し、当戦略テーマにとって持続的な追い風が見込まれます。米国のAIアクションプラン、欧州の競争力コンパス、コンサルティング各社、国際エネルギー機関および国際通貨基金の電力需要・投資見通しがこの見込みを裏付けています。

今後、米国内のAIデータセンター電力需要が30倍に拡大すると予測する向きもあり、オープンAIも数兆米ドル規模の建設投資を明言しています。すでに政府、半導体メーカー、AI企業間で大型契約が相次いでおり、AI推論シフト、途上国インフラ整備、データプラン低廉化、IoT(物のインターネット化)機器増加など複数の構造的要因が世界的な電力需要の急成長を一段と後押しすると考えられます。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2025年4月1日)

## ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：電力革命】

### 1万口当たりの費用明細(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	201円	1.763%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,381円です。
(投信会社)	(111)	(0.974)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(86)	(0.757)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後的情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.083	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(9)	(0.083)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	13	0.118	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(13)	(0.118)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	2	0.018	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(1)	(0.012)	
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他の)	(0)	(0.001)	その他の:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	226	1.983	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

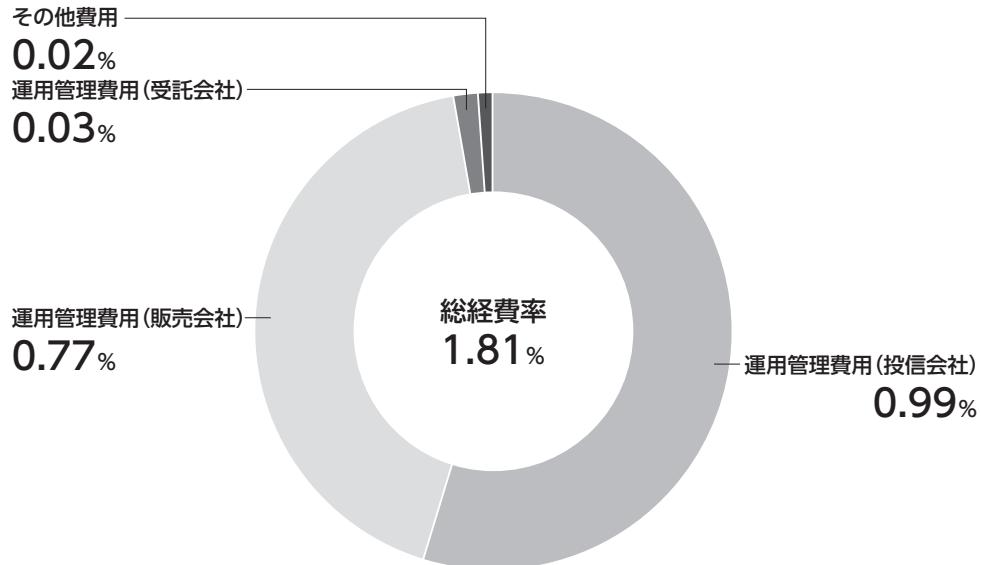
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.81%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド	4,067,432	4,598,821	1,185,724	1,489,328

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

項 目	当 期
	ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	342,217,125千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	147,480,499千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	2.32

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2025年10月21日現在）

親投資信託残高

種 類	期 末	
	口 数	評 価 額
ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド	千口 2,881,708	千円 4,579,322

※ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンドの期末の受益権総口数は204,095,102,645口です。

■ 投資信託財産の構成

（2025年10月21日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド	千円 4,579,322	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	71,959	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	4,651,281	100.0

※ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（317,824,156千円）の投資信託財産総額（332,297,882千円）に対する比率は95.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.56円、1オーストラリア・ドル=98.24円、1イギリス・ポンド=201.98円、1デンマーク・クローネ=23.49円、1ユーロ=175.45円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年10月21日現在)

項目	期末
(A) 資産	9,688,632,986円
コール・ローン等	42,413,478
ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド(評価額)	4,579,322,751
未収入金	5,066,896,757
(B) 負債	5,177,154,857
未払金	5,142,525,744
未払解約金	7,613,128
未払信託報酬	26,905,979
その他未払費用	110,006
(C) 純資産総額(A - B)	4,511,478,129
元本	2,992,943,179
次期繰越損益金	1,518,534,950
(D) 受益権総口数	2,992,943,179口
1万口当たり基準価額(C / D)	15,074円

※当期における期首元本額1,115,370,118円、期中追加設定元本額3,150,241,382円、期中一部解約元本額1,272,668,321円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2024年10月28日 至2025年10月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息	99,530円 99,530
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	1,065,140,529 1,624,760,416 △ 559,619,887
(C) 信託報酬等	△ 45,024,909
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,020,215,150
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	498,319,800 ( 11,772) ( 498,308,028)
(F) 合計(D + E)	1,518,534,950
次期繰越損益金(F)	1,518,534,950
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	498,319,800 ( 2,233,041) ( 496,086,759)
分配準備積立金	1,020,215,150

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するためには、信託報酬の中から支弁している額は15,011,755円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	33,291,874円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	986,923,276
(c) 収益調整金	498,319,800
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,518,534,950
1万口当たり当期分配対象額	5,073.72
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

第1期（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

信託期間	無期限（設定日：2024年10月28日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>■世界の取引所に上場している株式に投資することにより、主として今後の電力需要の拡大や電力市場の変革に伴い恩恵を受けることが期待される企業に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。</li><li>■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに委託します。</li><li>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li></ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落		株式組入率	純総資産額
		期騰	中率		
（設定日） 2024年10月28日	円 10,000		% —	% —	百万円 53,754
1期（2025年10月21日）	15,891		58.9	97.9	324,323

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率 %		株 式 組 合 比	入 率 %
		騰	落		
(設定日) 2024年10月28日	10,000		—		—
10月末	9,886		△ 1.1		94.8
11月末	10,357		3.6		95.6
12月末	10,175		1.8		97.2
2025年1月末	10,292		2.9		97.4
2月末	9,623		△ 3.8		97.9
3月末	9,686		△ 3.1		94.7
4月末	9,916		△ 0.8		97.8
5月末	11,331		13.3		98.7
6月末	12,393		23.9		97.3
7月末	13,641		36.4		97.2
8月末	13,590		35.9		97.9
9月末	14,722		47.2		97.9
(期末) 2025年10月21日	15,891		58.9		97.9

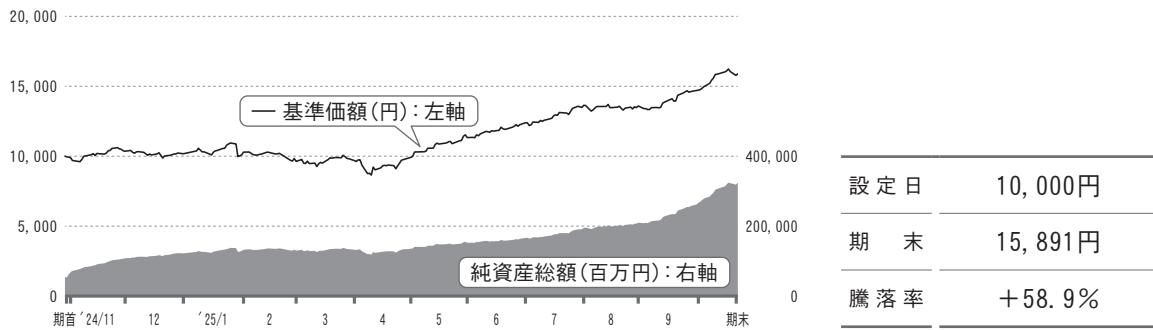
※騰落率は設定日比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

#### 基準価額等の推移



### ▶ 基準価額の主な変動要因（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

当ファンドは、電力需要の拡大や電力市場の変革に伴い恩恵を受けることが期待される、日本、新興国を含む世界の株式に投資しました。

外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料電池等の分散型電源システムを展開するブルーム・エナジーが、大型AI向け契約が相次いだことにより株価が堅調であったこと</li> <li>ガス・送電関連技術を提供するシーメンス・エナジーが、受注好調と収益目標上方修正により株価が堅調であったこと</li> <li>ウラン濃縮サービスを提供するセントラス・エナジーが、好業績と設備拡張計画発表が好感されて株価が上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査・技術サービスを提供するTICソリューションズ（アキュレン）が、業績予想下振れとNV5買収後の統合不安により株価が軟調であったこと</li> <li>建設・エンジニアリング事業を手掛けるフルオールが、下請けのミスとメキシコでの発注先とのトラブルの影響によるEPS（一株当たり純利益）低下から、株価が下落したこと</li> <li>電線・ケーブル事業を展開するネクサンスが、業績見通しを堅持した一方でキャッシュフロー低下と大口株主による持ち分の売却が重荷となり、株価が調整したこと</li> </ul>

## ▶ 投資環境について（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

グローバル株式市場は、上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが小幅に下落した一方、ユーロは上昇しました。

### 株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、期初はトランプ政権による政策への期待やFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ決定、好調な企業決算を背景に上昇しました。その後、高値警戒感や追加利下げ観測の後退、関税や外交姿勢への不安、中東情勢の悪化などが重なり、調整局面もありました。しかし、米中関係改善、原油安、インフレ懸念の緩和、企業業績の堅調さが下支えとなり、期末にかけて再び上昇しました。

欧州株式市場も、ECB（欧州中央銀行）の利下げや米中関係の進展、ガザ停戦合意などによる地政学リスクの緩和、景気回復期待を追い風に、一時的な政治的不透明感やエネルギー価格変動で下げる場面を経ながらも、概ね堅調に推移しました。

### 為替市場

為替市場では、期を通じて見ると、米ドル/円が小幅な米ドル安・円高、ユーロ/円は大幅なユーロ高・円安となりました。

期中は主に日銀の政策姿勢や金利見通しが方向性を左右する展開となり、米ドル/円は期の前半に米ドル安・円高が進んだ後、米景気の堅調さを背景に米ドルが堅調な展開となりました。

ユーロ/円は欧州金利上昇や景気回復期待を支えに、期の後半にユーロ高・円安基調が鮮明化しました。

---

▶ ポートフォリオについて（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

---

**株式組入比率**

株式の組入比率を高位に維持しました。

**国別配分**

地域別では、北米、欧州（含む英国）を中心に投資しました。

国別では、米国、フランス、スイスなどを組入上位としました。

**通貨別配分**

国別配分を反映し、米ドル、ユーロ中心の構成となりました。

**業種配分**

業種別では、発電、送電、蓄電の3つの分野に着目し、資本財・サービス、公益事業、情報技術などに投資しました。

**個別銘柄**

個別銘柄では、TEコネクティビティ（スイス/情報技術）、ハベル（米国/資本財・サービス）、プリスミアン（イタリア/資本財・サービス）を組入上位としました。

**ポートフォリオの特性**

発電、送電、蓄電の3つの分野に着目し、企業の成長見通しや株価の割安度等の分析を踏まえた運用を行いました。

---

▶ ベンチマークとの差異について（2024年10月28日から2025年10月21日まで）

---

ベンチマークおよび参考指標を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

各国政府のAIインフラ支援や大規模クラウド事業者によるAIデータセンター向け巨額投資が継続し、当戦略テーマにとって持続的な追い風が見込まれます。米国のAIアクションプラン、欧州の競争力コンパス、コンサルティング各社、国際エネルギー機関および国際通貨基金の電力需要・投資見通しがこの見込みを裏付けています。

今後、米国内のAIデータセンター電力需要が30倍に拡大すると予測する向きもあり、オープンAIも数兆米ドル規模の建設投資を明言しています。すでに政府、半導体メーカー、AI企業間で大型契約が相次いでおり、AI推論シフト、途上国インフラ整備、データプラン低廉化、IoT（物のインターネット化）機器増加など複数の構造的要因が世界的な電力需要の急成長を一段と後押しすると考えられます。

## ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2024年10月28日から2025年10月21日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 ( 株式 )	9円 ( 9 )	0.081% ( 0.081 )	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 ( 株式 )	13 ( 13 )	0.117 ( 0.117 )	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 ( 保管費用 ) ( その他 )	1 ( 1 ) ( 0 )	0.013 ( 0.013 ) ( 0.000 )	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	24	0.212	

期中の平均基準価額は11,432円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年10月28日から2025年10月21日まで)

#### 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 173,041.55 ( 3,201.39 )	千アメリカ・ドル 1,262,413 (△ 21,020)	百株 27,253.39	千アメリカ・ドル 226,096
	オーストラリア	百株 66,671.58	千オーストラリア・ドル 66,033	百株 511.95	千オーストラリア・ドル 458
	イギリス	百株 27,483.35	千イギリス・ポンド 47,467	百株 206.74	千イギリス・ポンド 367
	デンマーク	百株 7,279.21	千デンマーク・クローネ 408,120	百株 54.76	千デンマーク・クローネ 2,958
	ユーロ	百株 49,717.29 ( - )	千ユーロ 178,096 (△ 149)	百株 15,905.99	千ユーロ 55,234
	ドイツ	45,783.94	85,205	18,910.78	45,028
	スペイン	45,918.69 ( 19,610.48 )	66,797 ( - )	36,445.77	24,844
	イタリア	9,712.57	66,401	73.06	425
	フランス	27,959.6	40,803	210.32	328

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

### ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	342,217,125千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	147,480,499千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.32

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年10月28日から2025年10月21日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年10月28日から2025年10月21日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2025年10月21日現在)

外国株式

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額	外貨建金額	
(アメリカ)	百株	千円	千円	
FIRST SOLAR INC	1,142.58	26,165	3,939,414	半導体・半導体製造装置
DOMINION ENERGY INC	11,832.22	72,708	10,947,065	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	3,363.42	28,511	4,292,723	公益事業
ITRON INC	4,815.18	64,537	9,716,819	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HUBBELL INC	2,257.34	97,438	14,670,277	資本財
HOWMET AEROSPACE INC	4,535.98	87,326	13,147,905	資本財
VISTRA CORP	1,385.04	26,903	4,050,518	公益事業
QUANTA SERVICES INC	914.19	40,292	6,066,365	資本財
BLOOM ENERGY CORP-A	8,128.81	88,652	13,347,565	資本財
CONSTELLATION ENERGY	1,115.75	41,282	6,215,530	公益事業
LINDE PLC	1,230.1	55,546	8,363,065	素材
SOUTHERN CO/THE	6,797.64	66,406	9,998,109	公益事業
BWX TECHNOLOGIES INC	2,937.13	61,010	9,185,675	資本財
VERTIV HOLDINGS CO-A	1,595.93	28,045	4,222,497	資本財
GE VERNONA INC	948.92	56,372	8,487,442	資本財
IONQ INC	2,881.78	17,273	2,600,681	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FLUOR CORP	6,359.98	30,451	4,584,790	資本財
CENTRUS ENERGY CORP-CLASS A	2,620.84	104,799	15,778,617	エネルギー
MASTEC INC	1,811.69	37,177	5,597,473	資本財
ARGAN INC	1,479.99	42,959	6,468,007	資本財
WESCO INTERNATIONAL INC	2,240.83	49,040	7,383,547	資本財
TIC SOLUTIONS INC	33,534.46	41,146	6,195,059	商業・専門サービス
CAMECO CORP	4,132.53	35,498	5,344,644	エネルギー

# ニュートン・パワー・イノベーション・マザーファンド

銘柄		期末			業種等	
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
NEXGEN ENERGY LTD		29,488.19	25,654	3,862,575	エネルギー	
NVENT ELECTRIC PLC		6,903.78	69,196	10,418,238	資本財	
TE CONNECTIVITY PLC		4,535.25	102,478	15,429,164	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額	148,989.55	1,396,876	210,313,775		
	銘柄数 <比率>	26銘柄	—	<64.8%>		
(オーストラリア)		百株	千オーストラリア・ドル	千円		
LYNAS RARE EARTHS LTD		66,159.63	135,693	13,330,519	素材	
小計	株数・金額	66,159.63	135,693	13,330,519		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<4.1%>		
(イギリス)		百株	千イギリス・ポンド	千円		
SSE PLC		27,276.61	51,048	10,310,710	公益事業	
小計	株数・金額	27,276.61	51,048	10,310,710		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<3.2%>		
(デンマーク)		百株	千デンマーク・クローネ	千円		
NKT A/S		7,224.45	532,080	12,498,576	資本財	
小計	株数・金額	7,224.45	532,080	12,498,576		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<3.9%>		
(フランス)		百株	千ユーロ	千円		
SPIE SA		10,193.92	47,034	8,252,246	商業・専門サービス	
NEXANS SA		1,533.83	18,559	3,256,236	資本財	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		1,601.34	39,753	6,974,710	資本財	
ENGIE		20,482.21	40,093	7,034,479	公益事業	
小計	株数・金額	33,811.3	145,441	25,517,672		
	銘柄数 <比率>	4銘柄	—	<7.9%>		
(ドイツ)		百株	千ユーロ	千円		
SIEMENS ENERGY AG		3,669.5	37,410	6,563,681	資本財	
E.ON SE		23,203.66	38,042	6,674,539	公益事業	
小計	株数・金額	26,873.16	75,452	13,238,220		
	銘柄数 <比率>	2銘柄	—	<4.1%>		
(スペイン)		百株	千ユーロ	千円		
IBERDROLA SA		29,083.4	49,645	8,710,279	公益事業	
小計	株数・金額	29,083.4	49,645	8,710,279		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<2.7%>		
(イタリア)		百株	千ユーロ	千円		
PRYSMIAN SPA		9,639.51	85,675	15,031,848	資本財	
小計	株数・金額	9,639.51	85,675	15,031,848		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<4.6%>		
(フィンランド)		百株	千ユーロ	千円		
FORTUM OYJ		27,749.28	49,393	8,666,127	公益事業	
小計	株数・金額	27,749.28	49,393	8,666,127		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	<2.7%>		
ユーロ通貨計	株数・金額	127,156.65	405,609	71,164,148		
	銘柄数 <比率>	9銘柄	—	<21.9%>		
合計	株数・金額	376,806.89	—	317,617,730		
	銘柄数 <比率>	38銘柄	—	<97.9%>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各銘柄の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2025年10月21日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 317,617,730	% 95.6
コール・ローン等、その他	14,680,152	4.4
投資信託財産総額	332,297,882	100.0

※期末における外貨建資産(317,824,156千円)の投資信託財産総額(332,297,882千円)に対する比率は95.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信販売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.56円、1オーストラリア・ドル=98.24円、1イギリス・ポンド=201.98円、1デンマーク・クローネ=23.49円、1ユーロ=175.45円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年10月21日現在)

項目	期末
(A) 資産	338,548,908,291円
コール・ローン等	14,655,765,444
株式(評価額)	317,617,730,399
未収入金	6,251,208,597
未収配当金	24,203,851
(B) 負債	14,225,523,827
未払金	12,525,131,525
未払解約金	1,700,392,302
(C) 純資産総額(A-B)	324,323,384,464
元本	204,095,102,645
次期繰越損益金	120,228,281,819
(D) 受益権総口数	204,095,102,645口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,891円

※当期における期首元本額53,754,000,000円、期中追加設定元本額157,063,894,729円、期中一部解約元本額6,722,792,084円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド(為替ヘッジあり) 2,881,708,358円

ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド(為替ヘッジなし) 201,213,394,287円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2024年10月28日 至2025年10月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	2,111,155,818円
受取配当金	2,075,998,872
受取利息	34,486,589
その他の収益金	670,357
(B) 有価証券売買損益	86,872,407,451
売買益	89,719,965,296
売買損	△ 2,847,557,845
(C) その他の費用等	△ 19,546,448
(D) 当期損益金(A+B+C)	88,964,016,821
(E) 解約差損益金	△ 1,452,998,042
(F) 追加信託差損益金	32,717,263,040
(G) 合計(D+E+F)	120,228,281,819
次期繰越損益金(G)	120,228,281,819

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

## &lt;約款変更について&gt;

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日: 2025年4月1日)